地球は１日に１回（　自転　）しながら、太陽のまわりを１年かけて回っている。このように地球が太陽の周りを回る運動を地球の（　公転　）という。

地球の自転によって星や（　太陽　）の（　　日周運動　　）が見られたが、

今度は地球の公転によっても、星座や太陽の位置が移り変わっていくように

見える。これも（　　見かけの動き　　）である。

　　　　　　　　　　　　季節によって夜空に見える星座は違ってくる。

　　　　　　　　　　　これは地球が公転するからであり、１周は360度

つまり１ヶ月で（　１５度）（　西　に）ずれて見える。

みなさんは星占いをしますか？今日はそんな星座のお話です。１２個の星座を書いてみよう！あなたは何座かな？

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| おひつじ座 | おうし座 | ふたご座 | かに座 | しし座 | おとめ座 |
| てんびん座 | さそり座 | いて座 | やぎ座 | みずがめ | うお |

これらの星座はどうして選ばれたのでしょう。

右の図のように地球から見た（　太陽　）は星座の星の位置を

基準にすると右図のように星座の星の間を（　　西から東　　）

へ、ゆっくりと移動しているのです。

そして１年経つと再び同じ星座のところに戻ってくるのです。

このときの（　太陽　）の通り道を（　黄道　）という。

つまり、季節によって見ることができる星座が異なるのは、地球の（　公転　）によって、

地球から見た（　　　太陽の位置　　　）が変わるからである。

　問１　次の星座はどんな季節に見えるかな？下の（ ）内に該当する星座の記号を書き入れよう。

Ａ. いて座、Ｂ. うお座、Ｃ. おとめ座、Ｄ. オリオン座、Ｅ. さそり座、Ｆ. しし座、Ｇ. ふたご座、Ｈ. ペガスス座

春（　Ｃ　・　Ｆ　） 夏（　Ａ　・　Ｅ　） 秋（　Ｂ　・　Ｈ　） 冬（　Ｄ　・　Ｇ　）

　問２　下の図は12月～3月まで1か月おきの夜9時に、東京で見えるオリオン座の位置を記録したものです。

①　オリオン座は1か月で約何度ずつ、どの方角へ

動いていますか？その理由も答えなさい。

（　　約30度　　　　東から西へ　　　　）

理由…地球は12か月で（　360　度）公転するため、　　　　　　　　　**１月　　　　　２月**

1か月では（　　360度　÷　12か月　　）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**３月**

つまり（約　30　度）を回る。　　　　　　　　　　**１２月**

②　オリオン座が次に同時刻に同じ位置に来るまで、　　**東**　　　　　　　　　　　**南　　　　　　　　　　　西**

どのぐらいかかるか？　（　　１年後　　）

③　オリオン座は3月ごろ真南に見えた。同じ時間に真東にあるのは何月ごろか。（　11月　ごろ ）

　３年　　組　　番　氏名